

令和3年度学校評価結果と考察及び改善の方向性

宮城県松山高等学校

	評価項目	アンケート結果(よく出来ている+大体できている) 肯定的意見 (%)																
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている	<table border="1"> <caption>アンケート結果 (よく出来ている+大体できている) 肯定的意見 (%)</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>81.2%</td> <td>84.6%</td> <td>83.6%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>81.4%</td> <td>84.2%</td> <td>76.2%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>90.3%</td> <td>84.6%</td> <td>75.9%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	81.2%	84.6%	83.6%	保護者	81.4%	84.2%	76.2%	教職員	90.3%	84.6%	75.9%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	81.2%	84.6%	83.6%															
保護者	81.4%	84.2%	76.2%															
教職員	90.3%	84.6%	75.9%															
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>全体で評価が下がり、特に保護者、教職員での下がり幅が大きい。これはコロナ禍の中で不安感や指導方法等の難しさが影響しているものと考えられる。令和4年入学生からは学習指導要領も改訂されることから、ICTの活用やユニバーサルデザインを取り入れるなど授業の改善も含め検討していきたい。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ、進路ガイダンスなど、進路と学習を結びつけることで、生徒の学習意欲を引き出していきたい。 ・生徒のコミュニケーションスキルをアップさせるような取組（ONE UP ゼミ）を続け、ソーシャルスキルトレーニングや通級による指導等の充実を図る。 																		
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている	<table border="1"> <caption>アンケート結果 (よく出来ている+大体できている) 肯定的意見 (%)</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>83.6%</td> <td>89.7%</td> <td>86.4%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>80.0%</td> <td>81.2%</td> <td>69.8%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>87.1%</td> <td>92.3%</td> <td>96.6%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	83.6%	89.7%	86.4%	保護者	80.0%	81.2%	69.8%	教職員	87.1%	92.3%	96.6%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	83.6%	89.7%	86.4%															
保護者	80.0%	81.2%	69.8%															
教職員	87.1%	92.3%	96.6%															
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>一部の生徒で服装や髪型に改善がみられず、指導に苦慮する場面があった。そのためか、全般的に生徒・保護者の評価は下がっている。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <p>基本的な生活習慣の徹底を図るために、学習や進路、学級活動など、様々な角度から生徒にその大切さを理解させる取組を行っていきたい。特に生徒自らが挨拶やルールを守る大切さを考え、主体的に取り組む姿勢を引き出す指導が必要である。</p>																		

3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>87.3%</td> <td>89.1%</td> <td>87.9%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>85.0%</td> <td>76.7%</td> <td>72.2%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>90.3%</td> <td>76.9%</td> <td>82.8%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	87.3%	89.1%	87.9%	保護者	85.0%	76.7%	72.2%	教職員	90.3%	76.9%	82.8%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	87.3%	89.1%	87.9%															
保護者	85.0%	76.7%	72.2%															
教職員	90.3%	76.9%	82.8%															
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>生徒保護者進路説明会やインターンシップ、合同企業説明会など進路目標達成に向けた進路指導が実施されている。生徒向けには充実しているが、保護者の参加する機会が少なかったことや保護者向けの広報活動が十分でなかったため、保護者からの評価は上がらなかったと考えられる。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路目標の早期確立・進路達成のため各学年に合わせた進路指導（1学年：職業理解・自己理解の探究，2学年：インターンシップ，進路講話，職業調べ，3学年：面接指導，応募前企業見学）を継続して実施する。 ・3年間を見通した本校の志教育を軸に，進路指導体制を構築していきたい。学習指導・生徒指導・進路指導の三位一体の指導体制の確立を行う。 																		
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>84.8%</td> <td>80.8%</td> <td>82.1%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>78.6%</td> <td>82.7%</td> <td>70.6%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>96.8%</td> <td>96.8%</td> <td>93.1%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	84.8%	80.8%	82.1%	保護者	78.6%	82.7%	70.6%	教職員	96.8%	96.8%	93.1%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	84.8%	80.8%	82.1%															
保護者	78.6%	82.7%	70.6%															
教職員	96.8%	96.8%	93.1%															
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>SC，SSW の相談件数等は昨年と大きな違いはなかった。SSW の総時間数は県の予算で少なくなっている。生徒・教職員の評価に大きな変化はないが，保護者の評価が大きく減少している。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SC や SSW についてはプリントを配布し，その有効的活用を図っているが，保護者向けメール等を活用するなど，広報活動や情報提供を充実したい。 ・今後も生徒・保護者対象のアンケート等を参考にして，より良い体制づくりに取り組んでいきたい。 																		

<p>5 学校として、部活動は活発に行われている</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>65.5%</td> <td>64.7%</td> <td>60.0%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>64.3%</td> <td>57.9%</td> <td>54.8%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>41.9%</td> <td>30.8%</td> <td>27.6%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	65.5%	64.7%	60.0%	保護者	64.3%	57.9%	54.8%	教職員	41.9%	30.8%	27.6%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	65.5%	64.7%	60.0%														
保護者	64.3%	57.9%	54.8%														
教職員	41.9%	30.8%	27.6%														
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>各部とも部員不足などの問題があるため、本校の部活動は、活発に活動が行われているとは言える状況にない。本年度は女子バスケット部が新人戦で地区予選を突破し県大会に出場した。予算的な支援を充実させるなど、支援体制を継続し、今後も部活動が活発に活動できる指導を続けていきたい。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <p>生徒数の減少等により活動が難しい状態になってきている。活動状況を把握し、活動していない生徒にはボランティア活動などに参加を呼び掛けるなど部活動だけでなく生徒の学校生活を考えた指導を行っていきたい。</p>																	
<p>6 学校として、生徒会活動は活発に行われている</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>83.0%</td> <td>77.6%</td> <td>71.4%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>80.7%</td> <td>67.7%</td> <td>61.9%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>71.0%</td> <td>57.7%</td> <td>72.4%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	83.0%	77.6%	71.4%	保護者	80.7%	67.7%	61.9%	教職員	71.0%	57.7%	72.4%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	83.0%	77.6%	71.4%														
保護者	80.7%	67.7%	61.9%														
教職員	71.0%	57.7%	72.4%														
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>教職員はコロナ禍の中でも創意工夫を行って、生徒会活動について昨年以上の充実感を感じているのではないかと。しかしながら、生徒は主体的に活動したという実感、保護者はコロナ禍のため学校行事に参加できないなど、低い評価にならざるを得ないという状況だった。</p> <p>【今年度の取組と次年度に向けて】</p> <p><今年度の取組></p> <p>昨年度に続くコロナ禍の中での開催ということもあり、体育祭、文化祭など多くの学校行事は規模を縮小して実施してきた。先生方の指導のもと、生徒も主体的に動く場面が見られた。</p> <p><次年度へ向けて></p> <p>新執行部のもと、充実した生徒会活動、委員会活動に取り組んでいきたい。生徒会行事等を見ていると生徒が主体的に活動していくこと、発案から実践まで生徒主体で活動できるような「生徒の力を発揮させる指導」が求められている。</p>																	

<p>7 生徒にとって、有意義な学校行事がある</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>78.2%</td> <td>75.0%</td> <td>76.4%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>84.3%</td> <td>72.2%</td> <td>70.6%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>96.8%</td> <td>100.0%</td> <td>96.6%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	78.2%	75.0%	76.4%	保護者	84.3%	72.2%	70.6%	教職員	96.8%	100.0%	96.6%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	78.2%	75.0%	76.4%														
保護者	84.3%	72.2%	70.6%														
教職員	96.8%	100.0%	96.6%														
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>教職員は高い評価を記録しているが、生徒・保護者ともに 70%台に止まっている。今年度も学校行事等が一般に向けては公開できない環境でもあり、活動内容も規模縮小等の制限があることから、満足度等もなかなか得られない状況が続いている。</p> <p>【今年度の取組と次年度に向けて】</p> <p><今年度の取組></p> <p>生徒会行事同様、制限のある中での活動ではあった。多くの生徒は真剣に取り組む姿勢が見受けられ、協力して動こうとする意識が感じられた。行事の在り方等も見直しながら、生徒・保護者が参加する機会も増やしていきたい。</p> <p><次年度へ向けて></p> <p>昨年同様はコロナ対策もあり、通常の内容で開催できた行事は少なかった。昨年度加えた工夫を見直ししながら、新しい工夫を組み入れての開催に努めている。新年度において、新型コロナウイルス感染症が収束し、通常为学校行事が実施できることを期待したい。</p>																	
<p>8 生徒にとって、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>81.2%</td> <td>76.9%</td> <td>76.4%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>82.9%</td> <td>72.2%</td> <td>68.3%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>87.1%</td> <td>73.1%</td> <td>79.3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	81.2%	76.9%	76.4%	保護者	82.9%	72.2%	68.3%	教職員	87.1%	73.1%	79.3%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	81.2%	76.9%	76.4%														
保護者	82.9%	72.2%	68.3%														
教職員	87.1%	73.1%	79.3%														
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>新型コロナウイルス感染症のため、地域交流ができるお祭りや「さんフェスタ」のような企画が中止されていることが、評価の低さの要因と考えられる。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <p>保健委員会・図書委員会による「シトラスリボン」の作成と大崎市図書館や郵便局等での配布、七夕飾りを作成し展示会に提供したり、家政科における民間企業とのコラボ商品の開発（協力(株)高浜）、高齢者への弁当配食サービスの献立作成（協力 大崎市社会福祉協議会）など、現在行われている活動に新しい工夫を加えながら継続・発展させていきたい。</p>																	

9	生徒に対して，災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>81.2%</td> <td>84.6%</td> <td>85.7%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>75.7%</td> <td>72.2%</td> <td>71.4%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>93.5%</td> <td>92.3%</td> <td>93.1%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	81.2%	84.6%	85.7%	保護者	75.7%	72.2%	71.4%	教職員	93.5%	92.3%	93.1%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	81.2%	84.6%	85.7%															
保護者	75.7%	72.2%	71.4%															
教職員	93.5%	92.3%	93.1%															
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>今年度は古川消防署志田分署の指導の下，避難訓練，消火訓練を実施した。防災教育については，新型コロナウイルス感染症感染予防対策の中，今後も防災主任を中心に工夫を加えながら指導していきたい。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教育，避難訓練の充実等の実施 ・松山高校メールへの生徒・保護者全員の登録（携帯等保持者） 																		
10	保護者に対して，学校だよりなどによって，学校の情報は適切に伝えられている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>90.3%</td> <td>90.4%</td> <td>87.9%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>75.7%</td> <td>79.7%</td> <td>80.2%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>90.3%</td> <td>84.6%</td> <td>79.3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	90.3%	90.4%	87.9%	保護者	75.7%	79.7%	80.2%	教職員	90.3%	84.6%	79.3%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	90.3%	90.4%	87.9%															
保護者	75.7%	79.7%	80.2%															
教職員	90.3%	84.6%	79.3%															
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>松山高校（緊急連絡）メールを活用する機会を増やしたため，わずかではあるが保護者評価が上昇している。「学校だより」を作成し，自治会の回覧板等で地域の方々にご覧いただいている。その他「PTA 会報」など生徒・保護者へ情報提供を昨年同様行っている。しかし，新型コロナウイルス感染症の感染拡大により，参加行事の中止，学校行事の開催規模縮小などから広報誌の作成回数を増やすことや内容を充実するにはいたっていない。</p> <p>【今年度の取組と次年度に向けて】</p> <p><今年度の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年通信，生徒指導部「松山組」，「図書館だより」，「保健だより」，の発行と松山高校（緊急連絡）メールの活用による情報提供。 <p><次年度へ向けて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更なる活用 ・各印刷通信物について，確実に家庭へ届くようさらなる声掛けを行うことや面談等を活用した保護者への確認。 																		

<p>11 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>58.8%</td> <td>67.3%</td> <td>65.0%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>74.3%</td> <td>63.9%</td> <td>63.5%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>64.5%</td> <td>80.8%</td> <td>55.2%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	58.8%	67.3%	65.0%	保護者	74.3%	63.9%	63.5%	教職員	64.5%	80.8%	55.2%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	58.8%	67.3%	65.0%														
保護者	74.3%	63.9%	63.5%														
教職員	64.5%	80.8%	55.2%														
<p>【アンケート結果の考察】 地震等の災害による校舎・体育館の改修工事は現在進行しているものの、被害状況の報告や予算措置等には時間がかかり、整備状況は決して良いものではなかったことから低い評価にとどまった。</p> <p>【今年度の取組と次年度に向けて】</p> <p>＜今年度の取組＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素測定器の教室等への設置（換気状況の確認） ・普通教室等のエアコン設置 ・ICT機器の購入と活用（集会等のオンライン開催） ・放送機材の新規購入 <p>＜次年度のへ向けて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた必要な対策 ・ICT機器等の活用方法の拡充 																	
<p>12 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>63.0%</td> <td>65.4%</td> <td>65.0%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>60.7%</td> <td>66.2%</td> <td>57.9%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>96.8%</td> <td>100.0%</td> <td>89.7%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	63.0%	65.4%	65.0%	保護者	60.7%	66.2%	57.9%	教職員	96.8%	100.0%	89.7%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	63.0%	65.4%	65.0%														
保護者	60.7%	66.2%	57.9%														
教職員	96.8%	100.0%	89.7%														
<p>【アンケート結果の考察】 コミュニケーションが上手くいかないことや様々な理由で不安感・不信感を抱いてしまうケースが多く見受けられる。近年はフェイスブック、ツイッター、インスタグラム等への誹謗中傷等の書き込みや写真の投稿などが大きな問題となってきている。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査等も含め、いじめを未然に防ぐための取組や生徒の情報を職員で共有できるシステムを構築する。 ・いじめ防止のポスター掲示や生徒への呼びかけ、良好なコミュニケーションの取り方を学ぶ機会を増やすなど生徒へのアプローチを増やしていきたい。 																	

<p>13 生徒にとって、学校生活は充実している</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>68.5%</td> <td>71.8%</td> <td>68.6%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>79.3%</td> <td>82.0%</td> <td>69.8%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>90.3%</td> <td>92.3%</td> <td>75.9%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	68.5%	71.8%	68.6%	保護者	79.3%	82.0%	69.8%	教職員	90.3%	92.3%	75.9%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	68.5%	71.8%	68.6%														
保護者	79.3%	82.0%	69.8%														
教職員	90.3%	92.3%	75.9%														
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>学校行事等にも制約があるコロナ禍の生活が続き、様々な工夫をして生徒の学校生活の充実を図っている。しかし、今年度は先の見えない学校生活への不安感が昨年以上に高まったものと考えられる。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <p>ICT の活用やユニバーサルデザインを取り入れた授業の実践など、生徒の興味や関心を引き出す授業実践に努める。学校行事や部活動、委員会活動に適切な支援と工夫を加えることで、生徒の学校生活が充実するよう取り組んでいきたい。</p>																	
<p>14 学校のウェブサイト（ホームページ）を見ている</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>33.3%</td> <td>30.8%</td> <td>31.4%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>27.1%</td> <td>32.3%</td> <td>31.0%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>54.8%</td> <td>61.5%</td> <td>69.0%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	33.3%	30.8%	31.4%	保護者	27.1%	32.3%	31.0%	教職員	54.8%	61.5%	69.0%
対象者	R1	R2	R3														
生徒	33.3%	30.8%	31.4%														
保護者	27.1%	32.3%	31.0%														
教職員	54.8%	61.5%	69.0%														
<p>【アンケート結果の考察】</p> <p>昨年に引き続き、外部への情報発信としては頻繁に更新できた。しかしながら、この評価に大きな変化はなかった。学校では生徒の学習を保証する観点から、オンライン授業の実施等も検討している。その中で各家庭における Wi-Fi 環境の違いがあることが、大きな課題になっている。生徒のインターネット等の受信環境を理解した上で、新しい対策や工夫が必要ではないか検討したい。</p> <p>【次年度に向けて】</p> <p>今年度からシステムを変更し、多くの教員がホームページの原稿を作成しアップできる環境が整っている。しかし、活用している教職員は一部に限定されており、仕事分担を検討するなど校内体制を見直したい。HPはブログを中心に情報を提供しているが、月例行事や緊急速報など、活用範囲を拡大することでホームページが生徒・保護者にとって必要な情報を提供する場となる工夫を加えたい。</p>																	

15	図書館は利用しやすく、読みたい本や必要な資料がそろっている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>70.0%</td> <td>77.6%</td> <td>76.4%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>100.0%</td> <td>96.2%</td> <td>96.6%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	R1	R2	R3	生徒	70.0%	77.6%	76.4%	教職員	100.0%	96.2%	96.6%
対象	R1	R2	R3											
生徒	70.0%	77.6%	76.4%											
教職員	100.0%	96.2%	96.6%											
<p>【アンケート結果の考察】 朝読書の活動は、学校として大切な時間であり、今後も継続していきたい。HPから学校・大崎市図書館・青空文庫の本貸出情報が得られる「学校図書館支援プログラム」を開設した。今後も図書館活用について、様々な工夫を実施したい。</p> <p>【次年度に向けて】 全校生徒によるビブリオバトルやアニメーションの実施を含む、読書活動の充実に向けた取り組みを行っていききたい（今年度はコロナウイルス感染防止のため一部中止した）。授業で必要な知識を調べるため図書館を活用する生徒、放課後に学習する場として図書館を利用する生徒が昨年同様見受けられた。</p>														
15	家庭で、学校の様子をお子さんと話題にする	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>81.4%</td> <td>83.5%</td> <td>77.8%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	R1	R2	R3	保護者	81.4%	83.5%	77.8%				
対象	R1	R2	R3											
保護者	81.4%	83.5%	77.8%											
<p>【アンケート結果の考察】 ここ数年、高い評価を維持している。</p> <p>【次年度に向けて】 保護者と生徒の会話は重要である。メール送信システムなどを活用するなど、保護者への情報提供を迅速かつ正確に行っていききたい。</p>														
16	クラスは授業に集中できる雰囲気となっている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>83.6%</td> <td>52.6%</td> <td>54.3%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>48.4%</td> <td>80.8%</td> <td>69.0%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	R1	R2	R3	生徒	83.6%	52.6%	54.3%	教職員	48.4%	80.8%	69.0%
対象	R1	R2	R3											
生徒	83.6%	52.6%	54.3%											
教職員	48.4%	80.8%	69.0%											
<p>【アンケート結果の考察】 分かる授業への取組、ICTを活用した授業やユニバーサルデザインを取り入れた授業など教員の授業改善に取り組みながら、生徒のコミュニケーション力を高める指導や学校行事等を通じたクラスづくりなど、様々な観点から改善を試みたい。</p> <p>【次年度に向けて】 教員からは見て問題はなくても、生徒の中にはクラスの友人と上手くコミュニケーションがとれていない、授業そのものに意欲的に取り組めていない等、個々に生徒の困り感が存在している。教員の授業改善のほか、SC、SSWの活用や通級による指導など、個々の生徒に応じた支援を検討していきたい。</p>														

17	学校行事をとおして、学校への帰属意識が高まりましたか	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>73.3%</td> <td>71.2%</td> <td>72.9%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>83.6%</td> <td>85.7%</td> <td>75.4%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>87.1%</td> <td>88.5%</td> <td>75.9%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	73.3%	71.2%	72.9%	保護者	83.6%	85.7%	75.4%	教職員	87.1%	88.5%	75.9%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	73.3%	71.2%	72.9%															
保護者	83.6%	85.7%	75.4%															
教職員	87.1%	88.5%	75.9%															
<p>【アンケート結果の考察】 昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策の中での学校行事運営が強いられている。生徒の活動内容に制限を設けたり、保護者の参観も制限されていることから、難しい舵取りは今後も続くものと考えている。</p> <p>【次年度に向けて】 生徒・保護者・教職員ともに 70%台に下がっている。これは学校行事の実施方法の難しさを改めて感じる結果である。「新しい生活様式」の中での学校行事の開催方法を再検討していきたい。</p>																		
18	委員会活動において、充実した活動ができましたか	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>83.9%</td> <td>71.8%</td> <td>68.6%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>72.7%</td> <td>84.6%</td> <td>69.0%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	83.9%	71.8%	68.6%	教職員	72.7%	84.6%	69.0%				
対象者	R1	R2	R3															
生徒	83.9%	71.8%	68.6%															
教職員	72.7%	84.6%	69.0%															
<p>【アンケート結果の考察】 昨年同様、委員会活動等は実施していたが、活動時間や活動内容に制限が加わるため、数値的には減少している。</p> <p>【次年度に向けて】 新型コロナウイルス感染症感染防止の制限の中、図書・保健委員会のシトラスリボンの作成と公共機関への配布やボランティア委員会のコスモスロード運営への参加など、今後でもできる範囲を考えながら、委員会活動の充実を図りたい。</p>																		
18	携帯電話を使った緊急メッセージは役に立っている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>93.6%</td> <td>84.3%</td> <td>88.1%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	保護者	93.6%	84.3%	88.1%								
対象者	R1	R2	R3															
保護者	93.6%	84.3%	88.1%															
<p>【アンケート結果の考察】 コロナ禍の緊急連絡に加え、天候・事件事故等の情報提供を行った。保護者からも情報提供への好意的な意見も多く寄せられた。</p> <p>【次年度に向けて】 「緊急メッセージ」という活用以外にも、情報提供の方法として活用したい。</p>																		

19	進路希望に応じて、必要な進路情報の提供は適切に行われている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>83.6%</td> <td>85.9%</td> <td>80.7%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>68.6%</td> <td>72.2%</td> <td>64.3%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>100.0%</td> <td>92.3%</td> <td>79.3%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	83.6%	85.9%	80.7%	保護者	68.6%	72.2%	64.3%	教職員	100.0%	92.3%	79.3%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	83.6%	85.9%	80.7%															
保護者	68.6%	72.2%	64.3%															
教職員	100.0%	92.3%	79.3%															
<p>【アンケート結果の考察】 保護者の評価が低い状態になっている。生徒の評価は高いことから、保護者への情報提供の内容と方法について再検討したい。</p> <p>【次年度に向けて】 保護者への情報提供の方法を改善・再検討していきたい。</p>																		
20	学校の連絡事項を、生徒は保護者へいつも伝えている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>78.2%</td> <td>77.6%</td> <td>73.6%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>74.3%</td> <td>75.9%</td> <td>69.8%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>29.0%</td> <td>50.0%</td> <td>37.9%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	78.2%	77.6%	73.6%	保護者	74.3%	75.9%	69.8%	教職員	29.0%	50.0%	37.9%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	78.2%	77.6%	73.6%															
保護者	74.3%	75.9%	69.8%															
教職員	29.0%	50.0%	37.9%															
<p>【アンケート結果の考察】 緊急連絡メール、HP等の活用を行い、保護者への情報提供を行っていききたい。</p> <p>【次年度に向けて】 アンケートや進路説明会等の印刷物を配布したときは、メールでお知らせするなど、保護者に情報を伝えるよう心掛けていきたい。</p>																		
21	【家政科のみ】家庭科の基本的知識や家庭科の技術の習得ができる指導が行われている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒</td> <td>87.0%</td> <td>87.6%</td> <td>90.5%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>69.5%</td> <td>77.4%</td> <td>88.3%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>100.0%</td> <td>65.4%</td> <td>89.7%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	R1	R2	R3	生徒	87.0%	87.6%	90.5%	保護者	69.5%	77.4%	88.3%	教職員	100.0%	65.4%	89.7%
対象者	R1	R2	R3															
生徒	87.0%	87.6%	90.5%															
保護者	69.5%	77.4%	88.3%															
教職員	100.0%	65.4%	89.7%															
<p>【アンケート結果の考察】 数値的には素晴らしい結果になっている。</p> <p>【次年度に向けて】 実施している内容がしっかり伝わった結果である。昨年度の評議員会の反省から、教員のアンケート実施対象者については教職員全員による評価に変更した。</p>																		